

消火器

人数	時間	場所	用意するもの
1人～	10分～	公園、グラウンド等	訓練用消火器トレーナー、 的 消防署で貸出可

○消火器の種類

- ①加圧式消火器…本体に内蔵されている加圧用ガス容器のガス圧を利用して、薬剤を放射するものです。
- ②蓄圧式消火器…容器内に常時圧力が蓄圧されているものです。下の写真のように、ゲージの針が緑の範囲内であれば正常です。



[参考]
消火器本体には、適応火災の種類を示すマークが表示されています。



○訓練手順

- ① 火元から**3～4 m** (射程距離)の所まで消火器を運ぶ
 - ② 安全栓(A)を引き抜く
 - ③ ホース(B)を外し、火元に向ける
 - ④ レバー(C)を握り、火元をほうきで掃くように放射する
- ※訓練時は、訓練用の水消火器を使用します

【ポイント】

- ・天井まで炎が上がると消火器では消せず**危険です避難して通報しましょう**
- ・屋外の場合は風上から、屋内の場合は逃げ道を確保して放射しましょう



消火の要領としては、煙に惑わされず、火元を掃くようにノズルを左右に振りながら、手前の火から完全に消して前に進みます。屋外では風の影響を考えて風上から放射します。室内では身体を低くし煙や熱気をさけ火元に近付いて放射します。